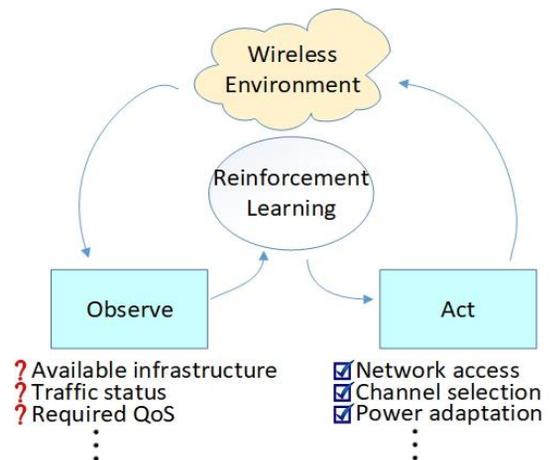


IoT時代を支える周波数共有技術に関する研究

膨大な数の端末がインターネットに接続されるIoT時代の到来に対応するため、周波数の確保が必要となっている。現状の無線通信の周波数利用は、排他的な仕組みとなって、利用効率の低下が生じてしまう。有効な周波数利用を実現するため、本研究はコグニティブ無線技術を利用し、機械学習に基づいた密な周波数共有技術を検討する。



キーワード 無線通信ネットワーク、機械学習

分野 通信工学、情報科学